

平成 30 年度幼稚部入学生募集結果及び今後の対応について

企業会員各社にお勤めの駐在者様、及びそのご家族様におかれましては、日頃より本校の運営に格別のご高配を賜り感謝申し上げます。

本年度の幼稚部の入学生募集に際しまして多くのご応募を頂きましたが、誠に遺憾ながら一部方々の意に沿うことができない結果となりました。

以下、入学生募集の経緯及び今後の対応につきまして理事会、学校側と協議を重ねた結果をご報告申し上げます。

1、入学生募集結果

応募者総数	定員	入学決定者数	待機児童数
38 名	24 名	24 名	14 名

本年度はケンタッキー大学から本校への支援が打ち切られてから初めての入学生募集となりました。その為、本年度より理事会にて募集方法を策定いたしました。

募集に際しては定員が限られていることから、より多くの企業会員にお勤めの方々のお子様にご入学いただける機会を増やすことを目的に、一次募集として企業会員各社にお勤めの駐在者様のお子様のみを募集の対象とさせていただきました。

しかしながら、想定を大きく上回る方々にご応募いただきましたことで、抽選による入学者の決定を行わざるをえず、その結果、例年にも増して待機児童という形で多くの方に途中入学の機会をお待ちいただくこととなりました。

2、本年度の対応について

上記結果を受けまして、本年度待機児童となられた方への入学いただく機会を増やすことができないか、理事会及び学校として検討を重ねてまいりました。

具体的には、定員の増員、2部制(午前、午後)の導入について検討を行いましたが、以下事由により本年度からの採用は見送らざるをえませんでした。

定員の増員： 現状、教員が 2 名、及びそのサポートとして保護者の方 1 名にて運営しております。子どもたちの安全を確保しながらきめ細かな教育を行うためには更なる定員の増員は不可能であるとの結論に至りました。

また、教員の増員につきましては教員の採用が必要となりますが、限られた地域、日本人の中から、教員のなり手を新たに探す必要が有ること、教員としての適性を見極めながら育成を行う必要が有ることから、短期間での対応は不可能であるとの結論に至りました。

2部制導入： 本校幼稚部では、「幼稚園教育要領」に基づき、週一回という限られた時間の中で、日本での幼稚園教育と遜色のない教育(例えばひらがなの学習)がおこなえる

よう年間を通してのカリキュラムを組んでおります。

カリキュラムの見直しを行い、午前と午後の2部制とできないか検討を進めました。が、時間の制約が半分となることから年度当初に想定していた学習内容を年度途中から半分に圧縮、変更を行う必要が出てまいります。

しかしながら、既にご入学された方々へ年間のカリキュラムの説明が終了し、本年度がスタートしている中、ご入学された全ての方に変更が伴う2部制へのご承諾を得ることは困難であるという結論に至りました。

本年度ご応募いただいたにもかかわらず年度当初よりご入学いただけなかったお子様、保護者の方々には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解いただけますようお願いいたします。

3、来年度に向けた取り組み

今年度の結果をふまえ、入学応募者数の見極めをしっかりと行うとともに、応募者数の増加を見込んだ2部制を前提にしたカリキュラムの作成、運営の準備を進めてまいります。

本校は日本国外にあること、また、補習校という性質上、種々制約があることも事実ではありますが、理事会及び学校といたしましては、お子様方に可能な限り平等に学習の機会を提供できるよう今後も取り組んでまいります。

引き続き、本校へのご理解、ご協力を賜りますよう何卒、よろしくお願い申し上げます。

以上